

【国・県・市の動向】
 ○学習指導要領
 ○青森県学校教育指導の方針
 ○青森市学校イノベーション計画

令和5年度 青森市立荻町小学校 学校経営グランドデザイン
 創立101周年

【保護者・地域の願い】
 ○自分の考えや意見をはっきり言える子
 ○思いやりのある温かい子
 ○あいさつや返事がきちんとできる子

教育目標
学び合う子 思いやる子 きたえる子

努力目標(目指す子ども像)

<p>考えをもち伝え合う子</p> <p>学校課題【知】</p> <ul style="list-style-type: none"> 相手の話をよく聞き、自分の思いや考えをもち、伝え合う力 知識や技能、既有経験をもとにした思考力・判断力 ねばり強く学習に取り組むこと 	<p>相手のことを考え行動する子</p> <p>学校課題【徳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 相手意識をもって行動すること 気持ちのよいあいさつと返事 自主性と責任感をもって行動すること 	<p>ねばり強い心と体をつくる子</p> <p>学校課題【体】</p> <ul style="list-style-type: none"> めあての達成に向けてねばり強く運動に取り組むこと 健康的な生活習慣の確立(食事、早寝・早起き)
--	---	---

目指す学校像

- 勉強がよく分かり、楽しく学び合える学校
- 気持ちのよいあいさつと返事が行き交い、一人一人の居場所がある温もりある学校
- 教職員の持ち味が発揮できる、やりがいのある学校
- 安全・安心が確保され、児童、保護者、地域から信頼される学校

目指す教師像

- 子どものよさを引き出し、伸ばす教職員
- 人間性豊かで、子どもの気持ちに寄り添える教職員
- 自己研鑽に努め、「わかる喜び」「できる喜び」を味わわせる教職員
- 学校運営への参画意識をもって協働する教職員

学校経営方針

「荻小っ子でよかった」一人一人が輝き 元気いっぱい 笑顔あふれる学校

教育目標の具現化に向けて、児童や教職員一人一人のよさや可能性が尊重され、荻町小学校で学ぶことに喜びとやりがいをいただく学校づくりを目指す。そのために、教職員は「どうすればできるか」という前向きな態度と協働して取り組むことを大切にし、児童のがんばりと成長を認め、地域と連携する教育活動を推進する。

目標達成に向けた具体的方策

<p>【知】考えをもち伝え合う子 【確かな学力の育成】 学力向上</p> <ol style="list-style-type: none"> ①授業の充実 <ul style="list-style-type: none"> 「わかる」「できる」授業 課題把握とまとめ、ふり返りの重視 協働的な学びの充実(考えを交流する場工夫) ICTの効果的な活用 教科担任制の充実 ②個に応じた指導・支援 <ul style="list-style-type: none"> 個別最適な学び 特別支援教育の充実 家庭学習の充実 各種テスト結果の分析と対応 ③地域教材や学習環境の活用 <ul style="list-style-type: none"> 体験的な学習の充実(地域とのつながり) プロジェクト型学習の充実 出前授業、校外学習の実施 ④読書活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> 朝読書の推進(図書ボランティアの活用) <p>◆各種学力調査 全国比・県比110 ◆ワークテスト 80%以上</p>	<p>【徳】相手のことを考え行動する子 【豊かな人間性の育成】 相手意識</p> <ol style="list-style-type: none"> ①キャリア教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> 気持ちのよいあいさつ・返事の徹底 互いのよさを見つめる力の育成 ②道徳教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> 道徳の授業の充実 発達段階に応じた規範意識の育成 ③特別活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> 自主的な児童会活動 自己有用感を高める学校行事 縦割り活動の充実 ④生徒指導の充実(自己有用感、自己肯定感の育成) <ul style="list-style-type: none"> 全校体制による児童理解(教育相談、生活ふり返りカード、心のアンケート、情報交換) 複数担任制による児童理解 生徒指導の3機能を生かした授業(自己決定の場、自己存在感、共感的な人間関係) 家庭との連携 <p>◆不登校 0 ◆いじめ 重大事案0</p>	<p>【体】ねばり強い心と体をつくる子 【健康な心と体の育成】 3つの習慣「生活・運動・食事」</p> <ol style="list-style-type: none"> ①健康的な生活習慣の定着 <ul style="list-style-type: none"> 家庭と連携した規則正しい生活習慣 基本的な衛生習慣 食育の充実 ②体力の向上 <ul style="list-style-type: none"> 教科体育の充実 運動習慣の確立(荻小タム:(マラソン、なわとび)) 新体力テストの活用 ③安全指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> 校内での生活安全指導 交通安全指導の徹底 危機回避能力の育成(防災教育)(日常の指導、各種避難訓練) 情報モラル教育の推進(実態把握の活用、情報モラル教室) <p>◆新体力テスト 全国比105 ◆校内重大事故 0件</p>
---	---	--

小・中連携推進事業の推進

- ・浦町中学校との連携事業(壮行式見学、奉仕活動等)
- ・5校連携による3つの研究会(公开发表会)

家庭、地域との連携・協働

- ①社会に開かれた教育課程の推進(学校運営協議会(コミュニティ・スクール)、学校評価の実施と公開)
- ②積極的な情報発信(たより、HP、メール、ICT等の活用)
- ③保護者との連携、地域人材の活用(地域学校協働本部の活用)